

郷土の会だより

発行責任者
岡村昭則

専科第一期生修業式行わる！

三月九日、セミナーホール2で専科第一期生の修業式が執り行われました。まずは伊奈学園で最後の校歌斉唱に始まり、次に三十六回の講座日程を休むことなく出席されたみなさんに、いきがい大学学長（代読 伊奈学園氏家所長）から三十六名の方に授与されました。郷土を知るコースから一番多い十五名の方が授与されました。



授与終了後、氏家所長から卒業生を前に挨拶がありました。「伊奈学園専科一期生として各地域から集い、ここでの新しい出会いや培ったことを大切にしてください、一過性のものとしてではなく、活動することで人生を豊かにしてほしい。また、最近、亡くなった二十年前の一期卒業生が伊奈学園で学んだ感動を忘れることなく日常生活の中で活かし続けた素晴らしさに、その子供さんも感動して専科に入学して二年生に進みたい」という話も披露して挨拶を締めくくりましたが、私も卒業後は学んだことを地域で生かしたいと思います。

専科第一期学生自治会解散

昨年五月二十六日に自治会が設立されて以来、今日までの事業報告、会計報告等の議案が提出されて、残金は次期校友会に引き継ぐことを含め拍手で承認され、自治会は解散しました。自治会役員の皆様、一年間お疲れ様でした。引き続き専科第一期校友会設立総会が開催されました。

専科第一期校友会設立！

郷土を知るコースの次期校友会副会長候補の北氏さんが司会を務め、次期校友会会長候補の田中忠さんを議長等に選出し、校友会設立に向けて議事進行をすすめ、校友会会則、活動計画、予算案、役員等の議案説明後、満場一致で承認され専科第一期校友会は設立されました。新任役員紹介を行い総会は終了しました。設立総会に至るまでには、その下準備として第一八期校友会会長田中康勝さんの助言などもいただき、会員の方々が気楽に参加できる校友会作りを、郷土を知るコースが先頭に立って準備に取り組んで来ました。

この一年間、振り返りましても、「郷土を知るコース」は、班編成、全員の写真一覧配布、各班の懇親会、ホームページの充実、全員による学園祭の参加、新年会開催、文集作成、卒業後の「郷土会の結成」等様々な活動を行い、大変有意義な学園生活を送ってきました。これもクラスメートの協力なくしては出来ないことで感謝あるのみです。



郷土を知るコースの校友会理事の方々



専科第一期校友会会長田中忠さんの挨拶



「今日の日はさようなら」をみんなで歌って閉会となりました。二時間では交流や懇親の時間が短く物足りなかつたと思うのは私だけではないと思います。幹事さん 有難うございました。

専科第一期生卒業懇親会

校友会設立後、卒業懇親会実行委員会幹事「まちづくりコース」の担当で会場を伊奈学園から大宮・東天紅に移して専科第一期生卒業懇親会が開催され、自治会長や氏家所長の挨拶後、懇親会が始まりました。三コースが一同に集うのは初めてのことで大変な賑わいとなりました。個人的には、クラブ活動に参加して他の専科コースの人たちとの交流を深めたとはいえ、他のいきがい大学や伊奈学園二年制課程と同様に専科にも宿泊研修があったならば、もっと三コースの皆さんとの交流が深まったのではないかと思うと残念でなりません。



郷土を知るコース 斎藤さんの乾杯



来賓 氏家所長の挨拶

楽しかった卒業懇親会 郷土を知るコースの皆さんの風景



楽しかった卒業懇親会 郷土を知るコースの皆さんの風景



まちづくりコースのみなさんの一コマ

二次会カラオケで盛り上がる！

郷土を知るコースの皆さんは、今年になってから新年会に続いて今回の卒業懇親会と二度目の集いであり、お互いに気心も判っていることから参加者三十六名は盛り上がりました。懇親会終了後もその盛り上がり余韻を楽しもうと、雨降る中、岡田さんにセツティングしていただき、八千代さん、大阿久さん、梅田さん、岡村、本郷さん、小沢さん、島田さん、川邊さん、小林久美子さん、小林健一郎さん、熊倉さん、宮島さん、田中さん、岡田さん他一名の十五名でカラオケに行きました。私は他の班の方々と交流は初めてなので、最初は雰囲気眺めでしたが、みなさん一年前に出会った仲間とは思えないほど打ち解け合って、それぞれが自分の持ち歌で楽しんでるのに圧倒されました。音痴の私もその雰囲気飲み込まれてしまい、石原裕次郎の「北の旅人」を川辺さんと、「二人の大阪」を小林久美子さんとデュエットで楽しませていただきました。

一班は別で二次会を開いているため参加していませんが、二班、三班、四班、五班とほとんどの班の方々が参加されており、昔からの仲間のようになんか楽しんでおられることに「郷土を知るコース」卒業後の「郷土の会」運営に確かなものを感じました。年を取ってから友達を作ることは大変なことなので、私は郷土を知るコースの皆さんとのご縁を大切にしたいと思います。

